

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

令和3年10月18日

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所理念を事務所や休憩室など目の届く場所へ掲げ共有し、ユニットごとの目標も同様に掲げ意識してケアにあたるよう努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	以前は町内会行事や地域での催しへの参加、認知症サポーター養成講座の開催などを行っていたが、コロナ禍となり直接交流が難しくなり実施できていないが、ご近所さまとの挨拶やクリーン活動への参加、雪だるまを作り地域の方楽しんで頂くなどの形で地域とのつながりを持てるように努めている。	コロナ禍以前は町内会の行事にも参加できており、いろいろ取り組みも行っていましたが、コロナの状況が落ち着いてから再開していくと良いと思う。感染対策が必要なうちは積極的に交流を図るのではなく、冬の雪だるま作りのように、夏は庭を整えるなどで地域の方との会話の糸口になり、小さな交流が生まれてくると思う。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍であり2ヶ月に1度の会議は書面にて実施し、ホームの行事や利用者様のご様子、事故・ヒヤリハット報告、感染対策、防災対策等の報告を行い、身体拘束適正化委員会では身体拘束等の状況報告のみでなく、不適切なケアへつなげないための取り組み状況の一部を報告し、皆様からご意見を頂き、職員間でも共有させて頂いている。会議の書面は、面会時にご覧頂けるよう掲示している。	行事や利用者の様子、事故・ヒヤリハットなどについてもきちんと報告されていると思う。今までの書面での会議でも意見や感想を確認できており、今後も感染状況に合わせて無理せずに様子を見て進めていくと良いと思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	諸手続き等に係る疑問点や進め方などについてご指導ご意見をいただいている。事業所ネットワーク会議や研修開催自体少なくなっているが、情報を頂きながら参加させて頂いている。	普段から市との連携をとっていると思うが、心配なのはコロナであり、3回目のワクチン接種やいろいろな情報を得られるように頑張りたい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化に関する指針を定め職員間で周知すると共に、就職時のオリエンテーションでもつたえている。研修の機会もあり、身体拘束や不適切なケアにつながらないよう自身にケアについて振り返る機会を設け、職員間で意見交換を行っている。玄関の施錠は防犯上夜間のみ行い、外へ出たいとの希望があった時には、可能な限り一緒している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年1回の2名以上を外部研修へ参加させ伝達講習を行うと共に、年2回内部研修を行い、毎月のカンファレンスでもケアについての不安点や反省点を話し合う機会を設け虐待の防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修で学ぶ機会が設けられており、管理者が関係者と話し合いながら支援にあたり、活用時は職員と共有していくこととなっている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約等に関する説明は管理者が行い、利用者様やご家族様からの疑問や不安点を伺い理解納得頂けるように努めていると共に、いつでも質問等を受け入れおり、質問された際は管理者へ報告し直ぐに対応していくよう努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍でご家族様からのご意見を伺う機会が少なくなっているが、来訪時だけでなく、電話でのご様子報告時や毎月のお便り、運営推進会議、家族会等を利用し書面にてホームの近況報告を行い、ご意見等を伺っていた。コロナ禍であったため面会や受診、ワクチン接種の取扱いなどの意見が多かったが、進めていくうえで参考にさせて頂いた。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の意見は、カンファレンスでの話し合いの機会だけでなく、普段から意見を聴いてくれ、いつでも個人面談の時間を設けてくれる体制がある。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的に年3回の個人面談、必要時は適時面談を設けてくれ、話し合いながら個人目標を定め、見直しを行うことで向上心を持って働くことが出来る。個人の希望を取り入れたシフト、託児も設けられており働きやすいように時間的配慮もあり、安心して働ける環境が整っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスでケアの改善点などの話し合いが行われアドバイスなどももらえ、内部研修でも基本の研修だけでなく、利用者様の現状に合わせて必要な研修も追加されている。コロナ禍のため外部研修は少なくなっているが職員のレベルに合わせたオンライン研修を勧めてくれる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍であり訪問での活動などの勉強の機会はなかったが、電話や運営推進会議書面会議を通して他グループホームとの情報交換を図り、ケアの見直しの機会としている。		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の出来ることを大切に個人のレベルに合わせ、実際にお手伝い頂くだけでなく、ご指導いただくという形で参加いただくなどと工夫している。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族のご協力を得て馴染みの美容室や病院等に通われ、デイサービスなどへも遊びに行かれていましたが、コロナ禍で外出等の自粛もあり難しく、ビデオ通話などもお勧めしているがご家族様との通話のみとなっている。クリスマスカード等をご家族だけでなくご希望の方へ送れるようにするなどして工夫している。	入居当初は馴染みの美容室へも通うことが出来るが、歳を重ねるごとに難しくなり、コロナ禍でいろいろな所に通えなくなるのも仕方ないと思う。まずは、家族と交流が図れるようにしていくことが大切。	

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の生活リズム等の情報収集を行い、ケアの中でご希望を伺う、普段の言動などから読み取るなどして把握に努め、担当職員を中心にカンファレンスで情報を共有している。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人とご家族から「どのように過ごしていきたいか」などのご希望を伺い、カンファレンスで現状なども交え話し合い意見を出し合い、ご家族に伝え計画を作成している。毎月のカンファレンスではプランに沿って現状を確認しながら対応方法等の見直しなどを話合っている。	定期的に話を聴いてもらい、介護計画も頂けており、その説明も十分に頂いていると思う。	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のケアプランを確認しながら記録を行えるようになっており、日々の変化についても記録している。申し送り時に話し合いながら情報を伝えると共に、担当職員が記録をもとにまとめたものをカンファレンス内で話し合い再検討を行っている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍での感染対策とご家族とのつながりを大切に、ご希望に添いビデオ通話を利用しての法要への参加、会話の難しい方はご家族様と相談しお写真を送信など可能な限り取り組んでいる。感染対策のため通い慣れたデイサービスへ出掛けることが難しいなど外出についてはニーズに沿うことが出来なかった。	面会自粛もあり「家族に会いたい」というニーズが強く、ビデオ通話が難しい家族にガラス越しで面会させてくれ動いている姿を見ることができ嬉しかった。ご家族様へ写真を送るだけでなく、ご家族様からも写真を送ってもらうことで、離れているご家族様をより身近に感じていただくことが出来るのでは、と考えご協力を得ながら試みてみることとなる。	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歌や楽器の演奏等のボランティア来訪や保育所との交流、町内会や地域行事への参加等を楽しんで頂けるよう努めていたが、感染対策のため交流を自粛しており直接的交流を図り楽しむことが出来なかったため、ホーム内で楽しめるように取り組んでいる。ワクチン接種も進んできたためか有料ボランティアのぼっけさんも再開されたため、心身状況に合わせぼっけさんや自費サービスなどを利用しての受診の調整なども再開しています。	感染対策のため外食は難しいが、訪問して頂き楽しんでもらうのも良いと思うので、ご紹介頂く等して試してみてもどうか。また、コロナ収束後に歌や踊りなどのボランティアなどをご家族様などからご紹介を頂き、楽しんで頂けるよう努めていくこととなる。	
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前からのかかりつけ医に継続して診て頂いており、受診の際はホームでの様子などを書面にて情報提供を行っている。ご家族様からかかりつけ医変更のご希望があった際は、お話を伺い変更のお手伝いをさせて頂くこともある。また、協力医の往診の体制を整えている。		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には普段の生活状況などを書面にて情報提供を行い、入院中もご家族様のご理解ご協力を得て医師からの説明に同席させて頂いており、感染対策のため面会できないこともあり電話で状態確認をさせて頂き、早期退院につながるよう努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に「重度化した場合における対応に係る指針」「看取り介護に関する指針」を説明し、その都度ご本人と家族様、主治医と相談し、職員体制を考えながら進めていくことに同意頂いており、体調等に合わせお話をさせて頂いている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時の対応マニュアルがあり、いつでも確認できるようになっており、内部研修や消防での普通救命講習受講などの機会がある。しかし、実際の場面では動揺してしまい、看護師の指示を仰ぎながら行っている状況。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の消防立ち合いの避難訓練を行うと共に、月1回日中や夜間想定での自主避難訓練を通して避難方法の確認を行い、定期的に備蓄品や避難時持ち出し物品の再検討も行っている。しかし、地域との協力体制については運営推進会議で避難訓練状況や方法をお伝えするのみとなっており、実際に避難訓練を見学又は参加頂けていない状況。	町内の方へ避難時にどのようなことをして頂きたいかなどを具体的に伝えることで協力を得やすいのではないかと。町内会の行事などに積極的に参加し手伝うことでお互いの情報を交換ができ助け合うことが出来るよう努めることで、地域の方との協力体制が築けていくのではないかと。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の気持ちを考えた声掛け、着替えや排せつ等の介助時にはプライバシーに配慮するよう心掛けている。毎月7日間のチェックリストを用い利用者の尊厳を守るため言葉遣いやケアについて自身で振り返る機会もあり、お互いに注意できる環境づくりを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の生活リズムを大切に考え、ご希望を伺いながら活動に参加頂き、お部屋で休まれる時間も提供しているが、安全面を考え見守りが必要な場合などはご本人と相談しながら少しでもご希望に添えるよう努めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の力に合わせ負担にならないよう考えながら、盛り付けや食器拭き、テーブル拭きや米研ぎなどを職員との会話を楽しみながら一緒に行ってもらっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事摂取量や飲水量を記載、こまめな体重測定で変動を把握し、職員間で情報を共有しながら提供量や食べやすい工夫などを行っている。また、口腔内の状況や嚥下状況、認知状態に合わせて一口大やミキサー食にするなど食べやすい状態で提供している。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少しでも自身で行ってもらえるよう動作一つ一つに声掛けを行いながら毎食後に自身で磨いてもらい、磨き残しのある方や歯茎の腫れがある方などへはスポンジブラシを使用するなどのお手伝いを行っている。口腔ケアに対し抵抗感が強い時は、時間にこだわらずに洗面だの近くに行かれた際にお声掛けするなどを試みている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排せつ時間などを把握した声掛け誘導、排せつサインがみられた時の誘導を心がけ、失敗を減らしていくよう努めている。退院後など早期にオムツからトイレでの排せつに戻れるよう立位保持運動などを取り入れ、便座に座って頂くことから始めている。また、便秘には水分摂取、体操や歩行運動を取り入れていると共に、主治医やご家族様からご了承を得て、排便状況に合わせ看護が下剤の調整等も行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本、週2回以上を目途に受診や外出の予定等を考慮して入浴のお誘いを行っており、ご希望があれば可能な限り調整を行っている。誘導時などに希望の時間帯等を伺い入浴して頂いている。入浴に対し抵抗感がある方には、活動終了時や排せつのタイミングに気分に合わせて声掛けを行い、納得して入浴頂けるよう努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間の良眠につながるようレクリエーションや体操等を楽しんで頂き、個々の体調や生活リズムに合わせて居室や和室でも休息できるよう努めている。就寝時間もご希望やご様子を伺いながら誘導すると共に、気温に合わせてアイスノンや掛布団での調整を行うなどの支援をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬局からのお薬リストで効果や副作用などが確認できるようになっており、お薬の変更時は連絡帳や服薬版で確認できるようになっている。また、看護師より注意する症状などの伝達もあり変化がみられないか見守っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の生活状況などの情報をもとに、ご本人にご希望を伺いながら活動などに取り入れ、実際の家事活動や畑仕事等だけでなく、体力的にも難しくなれた方にも料理や畑仕事などの経験を生かした指導を頂いており、感謝の気持ちを伝えることで張り合いを持てるように努めている。	皆さんの得意な分野を活かし、少しでも参加することが協力しているということになり、本人にも良いと思う。皆さまの笑顔が見られるよう、好きな歌などを今後も続けて行って欲しい。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策のためほとんど外出できていない状況ですが、ご希望者のみで人の少ない所にドライブへ出掛け桜や菜の花を楽しみ、土筆内の前庭や畑、テラスなどへ出る機会を増やすなどで工夫している。	コロナ禍であり、希望に添った外出が出来ていないのは仕方ない。コロナ収束後には今まで通り再開して行って欲しい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の安心のためご家族様と相談の上お金を所持されている方はいるが、感染対策のため外出や買い物の機会がないため使用されることがない状況。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	固定電話や携帯電話のある方は自由にかけられているが、必要に応じ番号を押す、希望があれば寄り添う等の支援をしており、他の方もご希望時やお礼の電話等必要に応じ、寄り添い会話のお手伝いを行っている。年賀状やクリスマス等のご希望を伺いながらお手伝いしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	動線を考えて手すり、家具の配置をしており、歩行器での運動や階段昇降など個人に合わせた運動が出来るようになっている。食卓椅子等も個人に合わせ立ち上がり時の安全に配慮して滑らないような工夫などしている。フローアや小上がりで自由に寛げるようになっており、玄関飾りや掲示物などで季節感を味わって頂けるように努め、温度・湿度の管理を行い、ゆったりと寛げるように努めている。		A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策中であり外出行事や面会に制限がありご希望に添えない事も多くなっているが、お話を伺いながら出来る範囲でご希望に添えるように努めている。意思を伝えることが難しい方へは選択肢を提示し選んでいただくなどはしている。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族やご本人からお話を伺いながら習慣や趣味嗜好の把握に努め、ケアプランに取り組んでいくと共に、会話などに取り入れていくことで楽しく安心して過ごして頂けるように努めている。		
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師や主治医からの留意点などもプランに取り入れており、毎日のバイタル測定や着替え時、排せつ介助時など利用者様に係わる際は体調の変化に気付けるように努めている。また、症状や変化に合わせてその都度支援方法などを話し合っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事提供時間などある程度決まっているが、起床時間や就寝時間、お昼寝時間などは個人の希望やリズムなどに合わせており、活動へもご希望を伺い好きなものへご参加頂けるよう努めている。		
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に以前から使用されていたタンスや小物、大切にしていた物(例えばミシン)ご家族からの贈り物や写真、仏壇等をお持ちいただき、馴染みのあるものに囲まれた生活を送れている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍のため以前のように催事などは少なく、外出自粛もあり参加できず、皆様のご希望に添った外出は難しかった。少しでもご希望に添えるようにドライブという形で花見などを取り入れるなど工夫している。	利用者様は皆さん高齢なので、コロナ禍での外出自粛は仕方ない。コロナ収束後に少しずつ再開してほしい。	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は出来ることやわかることなどを把握し、家事などにご参加頂く際もその日の症状によって声掛けやお手伝いを行いながら少しでも出来ることを行って頂き、感謝の気持ちを言葉で伝えることで遣り甲斐となるように努めている。レクリエーションでも、分からない方に寄り添うことで皆さまが楽しんで頂けるように努めている。		

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昔の仕事やご家族についてお話頂く際はいきいきと話されており、気の合う方同士も若い頃を懐かしむような会話を楽しんでいる。歌が好きな方にリードして頂き、折り紙やクイズなどではわからない方に得意なことを教えられるなど笑顔が見られる機会も多い。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	以前は、町内会の行事や地域のお祭り、百歳体操や認知カフェなど好きなものに参加できていたが、現在は感染対策のため交流できていず、散歩などで挨拶程度となっている。	コロナ禍であり交流は難しいと思うが、今は家族との交流を優先に考え、コロナ収束後には地域の方との交流を再開してほしい。	/	
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策のため外出の自粛をお願いしており地域の方との交流は図れていないが、ホーム内での行事を充実させるように努め笑顔で過ごされている。職員との会話も多く「ここに居るから安心だわ」「ここにきて良かった」「皆さんのおかげで元気に楽しく過ごせています」等の言葉を頂けており、安心して過ごして頂けていると感じている。	認知症が進み自分が何処にいてどういう生活をしているか理解していない方もいると思いますが、顔を見ると穏やかな顔をしているので、安心していると感じる。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	